

2018年10月29日

報道関係者各位

東京理科大学
東京理科大学発ベンチャー 株式会社イノフィス

イノフィスが「2018 Red Herring 100 Global Winner」に選出されました ～東京理科大学発ベンチャーが世界へ！～

東京理科大学発ベンチャーの株式会社イノフィス(代表:古川 ^{ふるかわ} ^{たかし} 尚史、東京都新宿区)は、このたび、米Red Herring社^{レッド ヘリング}によって世界で最も革新的なベンチャー企業 100 社が表彰される「2018 Red Herring 100 Global Winner」に選ばれました。

この賞は、革新的技術を持つベンチャー企業を、アジア、ヨーロッパ、北米の各エリアから 100 社選出し、その中から更に選ばれた 100 社を「Global Winner」として表彰するもので、毎年、世界的に注目されています。審査は、各エリア選考、同社代表 Alex Vieux 氏による電話ヒアリング、プレゼンテーションの 3 段階で行われ、技術力の高さや市場性、社会貢献性など 20 を超える点から評価されます。

当社は、今年 7 月に書類選考によって「2018 Red Herring 100 Asia」に選ばれ、Alex 氏からの国際電話による審査を経て、10 月 24 日(水)から 3 日間ロサンゼルスで開催されたプレゼンテーションに当社代表の古川が出席。そして、今回の受賞に至りました。

今回の受賞にあたり、Red Herring 代表の Alex Vieux 氏からは、以下のコメントがありました。

「今回、厳選なる審査と議論の重ね、世界中の何百人もの候補者からトップ 100 の受賞者までを選出しました。私たちは、イノフィスは、過去成功したベンチャーが有するビジョン、推進力、イノベーションを持った会社だと信じています。イノフィスには、そのことを誇りに思っただけいただけたらと思います。」

また、受賞を受け、当社代表取締役の古川は以下の通り述べております。

「Red Herring 100 Global WINNER は、過去、Facebook、Twitter、Google、Yahoo、Skype、Salesforce.com、YouTube、eBay といった世界を代表する企業が、大きく成長する前に受賞をしており、当社が同様の革新的技術をもった会社として評価されたこととなります。我々も過去の企業同様、世界に名立たる企業として成長できるよう、これから社員一同努めて参ります。」



表彰式の様子
右：Red Herring 社 Alex 氏
左：イノフィス代表の古川

●イノフィスについて

「生きている限り自立した生活を実現する」ことを理念に、装着者の動作を助けるロボットを提供する東京理科大学発ベンチャー企業です。

会社名		株式会社イノフィス
所在地		東京都新宿区神楽坂 4-2-2 東京理科大学 森戸記念館 3 階
設立		平成 25(2013)年 12 月 27 日
創業者		東京理科大学教授 <small>こばやし ひろし</small> 小林 宏 (工学部機械工学科)
代表		代表取締役社長 <small>ふるかわ たかし</small> 古川 尚史
資本金		313 百万円
製品		腰補助用マッスルスーツ、マッスルアッパー

腰補助用マッスルスーツおよびマッスルアッパーとは

空気圧で稼働する人工筋肉のはたらきによって、装着者の動作を補助し、作業時の身体負担を軽減させる装着型ロボット。これにより、作業による腰痛発生の予防、労働環境改善や人手不足対策に貢献します。

【腰補助用マッスルスーツ】

腰部の補助に特化しており、人を抱えあげる、重い物を持ちあげる、中腰姿勢を続けるといった作業時に効果を発揮します。2014年に初期モデルを販売開始し、現在3モデル展開を行っています。電力を要せずに使用することができ、その安全性や操作のしやすさなどから、介護福祉サービス、製造業、物流業、建設業、農業など、さまざまな業種で導入いただき、2018年10月現在の累計出荷台数は、3,500台以上。



【マッスルアッパー】

マッスルスーツに対して、「腕部分の補助もほしい」、「重量物を取扱うのに限られた作業スペースや予算の中で使える装置がほしい」といったご意見を受け、2018年10月上旬にリリース。腕と腰の両方の動きを補助し、重量物を腰より上や身体から離れた位置に運搬、移動させることができます。



～本件に関するお問い合わせ～

東京理科大学 研究戦略・産学連携センター
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3
TEL : 03-5228-7440 FAX : 03-5228-7441